

## RX62NおよびRX621グループ Renesas Peripheral Driver Library V.1.10へのリビジョンアップのお知らせ

RX62NおよびRX621グループ Renesas Peripheral Driver LibraryはV.1.02から V.1.10へリビジョンアップしました。 Renesas Peripheral Driver Libraryの概要は以下のURLで参照ください。

<https://www.renesas.com/driver/rpdl>

### 1. リビジョンアップ内容

#### 1.1 RX62NグループおよびRX621グループ ユーザーズマニュアル Rev.1.30に対応

最新のユーザーズマニュアル Rev.1.30の仕様にあわせて、ライブラリ関数を更新しました。

#### 1.2 対応エンディアンモードの追加

ビッグエンディアンに対応しました。

#### 1.3 オプションおよび関数の追加

##### (1) 例外ハンドラ設定関数のパラメータの追加

例外ハンドラ設定関数 (R\_INTC\_CreateExceptionHandlers関数) にアクセス例外ハンドラのパラメータを追加しました。

##### (2) シリアルコミュニケーションインタフェース (SCI) 調歩同期式通信時の連続受信モードオプションの追加

SCI受信関数 (R\_SCI\_Receive関数) の第2引数に、連続受信モードオプション "Continuous receive Mode" を追加しました。

##### (3) SCIフォーマットの対応モードの拡張

SCI生成関数 (R\_SCI\_Create関数) の第2引数のデータ転送フォーマットオプション (MSBファーストおよびLSBファースト) をスマートカードモード以外のモードにも適用しました。

##### (4) I2Cバスインタフェース (RIIC) のマスタ送信関数およびマスタ受信関数に10ビットアドレスモードオプションを追加

RIICのマスタ送信関数 (R\_IIC\_MasterSend関数) の第2引数に、10ビットアドレス送信オプション "Slave address size override" を追加しました。

また、RIICのマスタ受信関数 (R\_IIC\_MasterReceive関数) の第2引数に、10ビットアドレス送信オプション "Slave address size override" を追加しました。

## 1.4 その他の変更点

その他の変更内容は、Renesas Peripheral Driver Library User's Manualの「Revision History」を参照ください。

## 1.5 不具合改修

1.5.1 以下の10点の問題を改修しました。

(1) I2Cバスインタフェース (RIIC) のコールバック関数を使用してスレーブアドレスを送信する場合の注意事項

問題の詳細は、以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号130701/tn6を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=130701tn6>

(2) ポートGのbit7使用時の注意事項

問題の詳細は、以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号130301/tn7を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=130301tn7>

(3) D/Aコンバータ使用時の注意事項

問題の詳細は、以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号130301/tn6を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=130301tn6>

(4) RX62N, RX621グループマイコンのシリアルコミュニケーションインタフェース (SCIa) 使用時の注意事項

問題の詳細は、以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号130301/tn5を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=130301tn5>

(5) RX62N, RX621グループマイコンのリアルタイムクロック (RTC) 使用時の注意事項

問題の詳細は、以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号130301/tn4を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=130301tn4>

(6) RX62N, RX621グループマイコンのEXDMA コントローラ (EXDMAC) 使用時の注意事項

問題の詳細は、以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号130301/tn3を参照ください。

(7) RX62N, RX621グループマイコンのI2Cバスインタフェース (RIIC)

使用時の注意事項

問題の詳細は、以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号130301/tn2を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=130301tn2>

(8) プログラマブル パルスジェネレータ (PPG) 設定時の注意事項

問題の詳細は、以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号120916/tn2を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=120916tn2>

(9) シリアルペリフェラルインタフェース (RSPI) の注意事項

問題の詳細は、以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号120601/tn7を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=120601tn7>

(10) RX62NおよびRX621グループマイコンの多機能兼用端子設定時の問題BSC生成関数 (R\_BSC\_Create) の後にSCI生成関数 (R\_SCI\_Create) でSCI

のチャンネル5の生成を行うと、外部バスへの出力信号であるA19-Bが無効に設定される問題を修正しました。

各機能の生成関数が端子を共有する別の機能の端子設定を無効化しないように修正したため、同類の問題を解消しています。

1.5.2 以下の問題はRX62N Group Renesas Peripheral Driver Library V.1.02 は非該当でしたので、訂正いたします。

資料番号: 130401/tn2

リアルタイムクロック (RTC) のアラーム設定変更時の注意事項

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=130401tn2>

Peripheral Driver Generatorは今後のバージョンで改修する予定です。

なお、RX630 Group Renesas Peripheral Driver LibraryはV.1.10で改修済、

RX210 Group Renesas Peripheral Driver Libraryは、V.2.00で改修済です。

## 1.6 デバッグ情報付きライブラリの追加

デバッグ情報付きのライブラリを追加しました。このライブラリを使用することで、ソースコードレベルで、Renesas Peripheral Driver部のコードをデバッグすることが可能となります。

## 2. アップデート方法

以下のページから、サンプルプログラムをダウンロードしてください。

(12月5日サンプルプログラム掲載予定)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=sampleprogram&toollayer=300617>

**[免責事項]**

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.